

<第85回 キャンパス・サミット資料>

平成25年2月26日

社会環境学部「ビオトープ」及び「福工大前商店会活性化プロジェクト」報告
坂井宏光

1. ビオトープ活動～ 福工大構内の里山・ビオトープは平成18年3月に産声を上げてから、7年が経過しています。その間、地域の皆様と学生達が可能な限り自然状態を維持・保全し、自然観察会などで交流し、大いなる自然の営みや恵みを楽しみながら、次の世代に受け継いできました。

現在、次年度に向けての活動予定を計画中です。平成25年度のビオトープ活動は4月29日(月)第28回(春)、7月6日(土)第29回(夏)、10月12日(土)第30回(秋)、12月7日(土)第31回(冬)と里山・ビオトープ自然観察会を4回開催する予定です。8月の和白東校区の夏祭りにも参加する予定です。また、3月2日(土)12:30～14:10 A棟A25教室で長崎大学ビオトープサークルとの交流・報告会を開催します。この交流会には地域の皆様もご参加いただけます。全国のビオトープ活動の模範となるような地域の活動拠点として、地域住民の皆様と、福工大構内の貴重な里山・ビオトープでの自然観察会などを通じて、地域環境保全や地域の豊かな環境創生に微力ながら貢献できるように、継続的に活動を行っていきます。



※昨年7月に初めて出現した“**チョウトンボ**”

2. 福工大前商店会活性化プロジェクト～ 学部ゼミ活動の一環として、平成21年10月から福工大前商店会の活性化プロジェクトに取り組んでいます。この間、福工大前駅改札の小倉駅方面ホームに降りる手前の壁面に「**商店会の加盟店を紹介するポスター**」を第27回まで掲示し、12月8日(土)にポスター展示会を開催し、このプロジェクトは約3年間で終了・総括しました。

次なる福工大前商店会活性化の取り組みは、「**緑のカーテンづくり**」です。昨年に引き続き、4月から「**緑のカーテンで省エネや景観などで環境配慮の街づくり**」をテーマに企画・実施し、潤いのある空間を創出して、賑わいのある街づくりに貢献していきたいと思っております。なお、この取り組みの一部を12月26日(水)に「**全国大学生環境活動コンテスト(エココン)2012**」で学生達が報告しました。緑のカーテンづくりは、打ち水同様に省エネ効果等があり街づくりの中で一般に広がりつつあり、地域の環境貢献として一定の評価をいただきました。

今後も、一層、学生・教職員一同、地域の皆様と共に連携して地域の活性化のために頑張っていきますので、どうぞ、宜しくお願いいたします。